

まいど

京都商工会議所青年部 会報

Young Entrepreneurs Group of the Kyoto Chamber of Commerce and Industry



プロフィール

浦田 保浩 昭和37年11月26日生
浦田 保親 昭和42年9月4日生
 観世流職分 浦田保利の長男・次男として生まれる。

保浩 昭和41年仕舞「春栄」にて初舞台。以後、十歳、乱、石橋を開曲。昭和60年東京の観世宗家内弟子入門。6年間の修行を終え、平成3年独立を許され京都へ帰る。11月14日祖父追善会において「道成寺」開曲予定。

保親 昭和46年「春栄」にて初舞台。十歳、乱、石橋を開曲。父保利に師事。ヨーロッパ、モスクワ公演に参加し、又外国人に指導する等、幅広く活躍中。

能楽師の家に生まれた私達は、兄弟で同じ道を目指す以上、良きライバル、良きパートナーとして競い合い、ゆくゆくはお互いに尊敬しあえる能役者になれる様、精進してゆきたいと思います。

浦田保浩 浦田保親



プロフィール

片山 清司 父、観世流・九世片山九郎右衛門。祖母、京舞井上流四世井上八千代、姉、井上三千子と伝統芸能にどっぷりつかった家の長男として、昭和39年12月23日に生まれる。

昭和42年 仕舞『老松』にて初舞台より石橋・乱・道成寺・翁などの演目、及びヨーロッパ公演（S.63）を経験、同志社高校在学中より教えを受ける。東京の観世鏡之巫師の引き立てにより、東京・京都・名古屋・大阪を主な舞台活動の場としている。最近の主な活動としては、8月15日名古屋芸術創造センターに於ける、新たな試み照明能『井筒』がある。

先輩諸氏たくさんいられるのにあまり大きな口はたたけません、いつの日か、僕の舞台を観て刺激を受け、またその人がそれを機に自分も変化してゆき、その変化そのものを楽しんでくださる、そのような演者とお客様の関係をきづきたいと思うし、それだけの刺激を人様に与えることのできる様な容量の大きな役者になりたいと思います。

片山清司

CONTENTS

“人づくり・京づくり”	1	ネットワークひろば	4
近畿ブロック	2	納屋会員ご結婚	4
会員会主催 家族会	2	委員会だより	5
会員会主催 講演会	2	花火大会	6
皇太子殿下御成婚記念特集	3	ゴルフ大会の報告	6
全国大会 一津大会 ご案内	4	青年部事業予定	6
建都1200年事業について	4	新入会員の紹介・編集後記	6